

パブリシティ 早わかりマニュアル

プレスリリースのバイブル

取材対応のお供に

市のPRは皆さんの大切な仕事です!



新聞、テレビ、ラジオなどの報道機関を通じて市政の情報を市民に知らせましょう。あなたの仕事をうまくメディアにのせるためには

**タイムリーな情報提供
誠実な取材対応**が大切です。

このマニュアルは、職員の皆さんにそのコツを身につけていただくためのものです。ぜひ、あなたのそばに置いてください。

...メリットを生かそう...

早い

その日の出来事がテレビで放送され、早ければ当日の夕刊に掲載されます。影響力も、市の広報媒体とは格段に違います。

広い

市内はもちろん、県内、内容によっては全国に報道されます。

徹底

市民への周知も徹底し、施策の認知度・実現度がアップします。

その1 タイムリーな情報提供を

情報提供の方法は2種類

玉名記者クラブに情報を提供する方法は、右の2つです。どの方法にするかは、事業や案件の内容に応じて判断する必要があります。これはとと思ったら、すぐに**地域振興課広報担当者**（内線3614/3615、75-1405）にご相談ください。



① 記者会見

～担当部が重要案件を説明する～

定例会見：年12回、毎月1回開催。案件の提出は会見の1週間程度前までで、資料**34部**を地域振興課広報担当者へ。

臨時会見：案件に応じて随時開催。



▲定例会見で熱心にメモをとる記者のみなさん

② プレスリリース

～資料を各社に送る～

玉名記者クラブ加盟社（10社）に資料を送付します。（FAX送信します）資料**10部**を地域振興課広報担当者へ。

記者会見とプレスリリースはどう違う？

●「記者会見」は、プレスリリースをして各社から個別に取材を受ける場合に比べ、セールスポイントをアピールしやすく、説明が一回で済み、各社に同じ情報を提供することができます。

定例会見での情報提供を積極的に利用しましょう。また、施設の着工や完成、重要な制度の創設、審議会での答申などは臨時会見で発表しましょう。

●「プレスリリース」は何といても資料づくりがポイントです。特に記事にしてほしいポイントは分かりやすく、ていねいに。恒例の事業・イベントも工夫次第でニュースになります。

その2 誠実な取材対応を

記者があなたの職場を訪れた場合、逃げ腰になったり、慌てたりすることはありません。むしろ市政PRの絶好のチャンスと考えましょう。一人の記者の後には何十万人もの市民・国民がいます。記者を通して市民に接しているという意識を持ちましょう。たとえ触れてほしくない話題でも、逃げたり、はぐらかしたりすると逆効果になります。誠意をもって対応し、なぜそうなったか理解してもらえるまで、説明しましょう。



取材を受ける時のチェックポイント

- ① まず自分の名前と担当を伝えよう
- ② 相手の社名、氏名を確認しよう
- ③ 取材内容をきちんとつかもう
- ④ 責任をもてる人が対応しよう
- ⑤ あやふやな回答はせず、事実を正確に伝えよう
- ⑥ 答えられるものとそうでないものを明確にしよう
- ⑦ 答えられない場合は、その理由を理解してもらえるまで、誠実に説明しよう



緊急時

スピードが勝負



災害・事故、広報へ急ごう!

- できるだけ早く広報担当へ一報を。発表のタイミングや内容を協議しましょう。
- 情報がふくそうしないように担当課を決めて、情報を一元化してください。
- 状況の変化や対応の決定は、その都度きめ細かく情報提供してください。

資料作成の ポイント

プレスリリースの流れ

- ① 主管課が原稿を作り、地域振興課広報担当者へ
- ② 地域振興課広報担当者が確認・調整し、各社へファックス

基本はA4縦1枚

2枚以上になるときにも、概要は1枚目にまとめてください。

***例年の行事の場合も「今年の重点事項」「例年と変わった点」など新鮮味を加える。**

セールスポイント や結論を先に

視覚に訴える 資料を添付

写真や図面は、イラストは、文字よりも効果的です。写真などには簡単なキャプション(説明文)を記載してください。



報道資料 平成●●年●月●日

報道関係各位 玉名市役所秘書課

地域のおじいちゃん、おばあちゃんに教わる 滑石小学校のシャクつり・貝掘り大会

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
このたび、玉名市立滑石小学校の児童が学校近くの有明海の干潟でシャクつりと貝掘りを体験します。
報道の皆様におかれましては、日頃の業務で忙しいとは思いますが、児童のシャクつりや貝掘りを、取材いただければ幸いです。

○日 時 平成●●年●月●日(火) 12:30~14:40
※生徒は11:50に現地到着し、昼食をとりませ
※雨天顺延6月22日(木)

○場 所 玉名市滑石沖(※詳細は別紙参照)

○参加者 ①滑石小学校3・4・5・6年生 ②職員 ③地域の協力者

○内 容 地域のおじいちゃん、おばあちゃんに教わりながら友達とシャク釣り、貝掘りを楽しむ

○目 的 児童が有明海の干潟や生き物に触れて、郷土愛を育むこと

○連絡先 滑石小学校(☎)0968-76-3349



※シャク(アナジャコ)釣りについて
シャクは体長約10cmの甲殻類。干潟をクワで掘り、出てきた罌穴に筆を入れ、外敵と間違え外へ追い出そうと上ってきたシャクを手で捕まえます。釣ったシャクは児童が家に持って帰ります。

【連絡先】玉名市秘書課 広報担当：荒木・入江
電話 0968-75-1405

セールスポイントが 目立つように見出し をつける

見出しは、セールスポイントを明確に示し、興味を引く工夫が必要です。

***計画や答申は内容の「売り」も忘れずに。**

***読みにくい人名や地名などにはふりがなを。**

***他団体との比較、初物など珍しさは取材のポイント。**

最後に必ず 問い合わせ先を

記者からの問い合わせに必要です。

玉名記者クラブ加盟社(10社)

報道機関名	所在地	TEL	FAX
朝日新聞 玉名支局	立願寺309	72-2747	72-2826
読売新聞 玉名通信部	山田2114-1-102	72-3392	72-4237
西日本新聞 荒玉支局	荒尾市大正町	63-0127	63-0157
熊本日日新聞玉名総局	亀甲140-1	73-3078	73-3079
テレビ熊本(TKU)	熊本市	096-351-1150	096-326-2654
熊本県民テレビ(KKT)	立願寺35-21	73-5529	72-4015
熊本放送(RKK)	熊本市	096-328-5671	096-355-2031
NHK熊本放送局	熊本市	096-352-4530	096-324-6393
〃 県北支局	山鹿市大橋通204	0968-42-1815	0968-42-1816
熊本朝日放送(KAB)玉名	中1531-6	72-2857	72-2857
ひまわりてれび玉名営業所	中1071-4	71-0805	71-0806

※玉名記者クラブ外 報道機関名

報道機関名	住 所	TEL・FAX
毎日新聞	〒860-0019熊本市船場町1-48-4 毎日新聞熊本支局	TEL096-325-4166(代) FAX096-354-8603(報道)
共同通信社	熊本支局	TEL096-361-3011 FAX096-371-2630
時事通信社	—	TEL096-325-5300 FAX096-325-5306



情報提供はタイムリーに、かつ余裕を持って地域振興課広報担当者へ